

社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori



主な内容

- 1,100名超がスポーツ体験で爽やかな汗
2011せいろう町スポレク祭
.....2～3P
- 網代浜海岸きれいにしました
亀代地区スポーツ交流事業 4P
- まるまる太ったイモを収穫
聖山大学..... 5P
- 親子ふれあい劇場
ワンワンとあそぼうショー
12月10日開催 10P
- 『せいろうまちの文化財と昔はなし』
発行 12P

10月10日、町民会館周辺を会場に行われた『2011せいろう町スポレク祭』。当日は晴天にも恵まれ例年を上回る1,100名を超える皆さんが会場に足を運び、爽やかな汗を流しました。写真は、新種目のスポレク二人三脚。
(関連記事：2～3P)

11月

町民会館休館日..... 7日、14日、21日、28日
トレーニングルーム休館日..... 7日、14日、21日、28日
図書館休館日..... 7日、14日、21日、23日、28日、30日

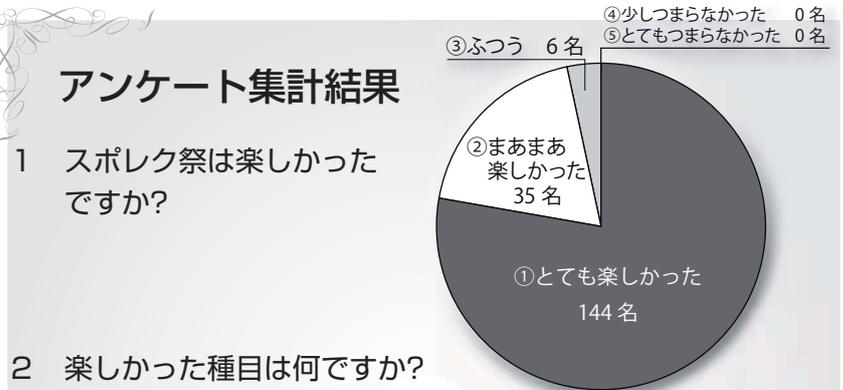


1,100名超が スポーツ体験で爽やかな汗

2011せいらう町スポレク祭

10月10日、体育の日に「2011せいらう町スポレク祭」が開催されました。
当日は、秋晴れにも恵まれ1,100名を超える皆さんが町民会館と周辺施設でスポーツを楽しみ、爽やかな汗を流していました。
今年は、例年実施している種目に親子参加のスポレク二人三脚等を加えて、より多くの皆さんが、より多くのスポーツを体験できるよう計画しました。
参加いただいた皆さんの様子とスポレク祭の当日に参加者からご協力いただいたアンケート調査の結果を紹介します。





2 楽しかった種目は何ですか？
《楽しかった種目ベストテン》

順位	種目名	投票者数
1位	スポーツ吹き矢	57票
2位	キックターゲット	52票
3位	テニス体験	50票
4位	靴飛ばしゲーム	48票
5位	輪投げ	43票
6位	フライングディスク	42票
7位	グラウンドゴルフ	39票
8位	ヨーヨー水風船すくい	38票
9位	フリースロー	37票
10位	サービスの当てゲーム	27票



網代浜海岸きれいになりました

「クリーンアンドウォーク」

【亀代地区スポーツ交流事業】



ゴミ袋を片手に元気よく出発

亀代地区スポーツ交流事業の『クリーンアンドウォーク』が9月25日(日)に行われました。
小学生・大人合わせて21名が参加し、網代浜海岸や道路沿いを歩きながらゴミを拾いました。

こんなにたくさんのゴミを拾いました!



特に網代浜海岸のゴミは予想以上に多く、軽トラック一杯分になりました。

参加者は、地元の海岸が汚れていることに驚きながらも、一生懸命ゴミを拾い集めていました。

ゴミ拾い終了後は、みんなでバーベキュー。楽しく、清々しい一日となりました。



汗を流した後は、楽しいバーベキューでわいわいガヤガヤ

町民ホームベースから



芸術の秋

秋灯祭で

素敵な歌声が…



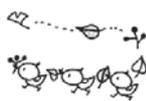
学校行事の中でも聖中祭(体育祭)と肩を並べる二大行事の秋灯祭が、10月21日(金)文化会館で行われました。秋灯祭では、各学級の合唱曲のハーモニーを競い合います。実行委員や指揮者、伴奏者、パートリーダーとしっかりとした役割分担のもとで、10月に入ると本格的な練習が始まり、校内のあちらこちらで熱の入った練習風景を見ることができました。そんなみんなに、金賞をあげたい!!と思う、どんぐりでした。

ふるさとの森で
小さい秋、みつけた!!

深まる秋のすがすがしさに誘われて、ふるさとの森を歩いてみました。「愛響橋」を渡り、池の中をのぞくとたくさん、メダカ達にビックリ!赤とんぼもたくさん飛んでいましたよ。木々もちよつと秋を感じてきました。
皆さんも散歩がてらに、ふるさとの森を散策してみたいかがでしょうか。その折には交流棟にも立ち寄ってみてください。お待ちしております。



愛響橋(あいきょうばし)とは…
平成21年に完成した橋に中学生が名づけた、ふるさとの森の池にかかる橋です。



まるまる太ったイモも収穫



10月18日(火) ふれあい農園で芋掘りを行いました。これは、6月11日(土)に週末体験クラブの子どもたちと植えたもので、当初は10月15日(土)に子どもたちと一緒にいう予定でしたが、雨のため中止になり、この日聖山大学生だけで行いました。



芋が姿を現すたびに歓声があがり、まるまる太った芋がいっぱい採れました。でも、中にはごぼうかなと勘違いするものも。数十年ぶりに芋掘りをした方の中には懐かしい時間になったと思います。



最後はみなさんで山分け。大きさ、数を均等に分けてみました。みなさんがどのような料理で食べたのかお話を聞くのが楽しみです。





ゆっくり たのしく
みんなで遊ぼう

キッズカメラ隊 福島潟の雁迎灯に参加の巻

「ぼくが、いちばんこころにのこったのは、キャンドルです。みてみたら、きれいで、こころが、ほかほかしました。」

鳥代小学校1年 菅原拓馬

雨にも風にも負けないで
闇に飛ぶ、火の鳥

この日、天候の安定しない中、福島潟の自然文化祭のメインイベント、雁迎灯のロウソク立てに参加しました。キャンパスとなる5ヘクタールの畑に、「51番から72の人」と実行委員の方の指示で、その番号札のついたロープの場所に地元葛塚中学校の生徒さん達が作ってくれた土の立った紙コップにロウソクを挿し置いていく作業をくり返しました。「その一つ一つがオオヒシクイを形作る灯火になるんだよ」と、図面を見せましたが、子どもたちは、チンプンカンプンだったみたいです。

その後の点灯作業が一番楽しそうでしたが、突然の雷神様のヤキモチのため、ビュー福島塔内へ移動しました。そこで見た光景は風雨の闇の中で羽ばたく火の鳥（オオヒシクイ）でした。無数の灯りの中から、自分が立てて灯したロウソクを探しながら、手持ちのカメラでは残念ながら写せなかった分、瞳のレンズを通して、心のフィルムに焼きつけていた子どもたちなのでした。



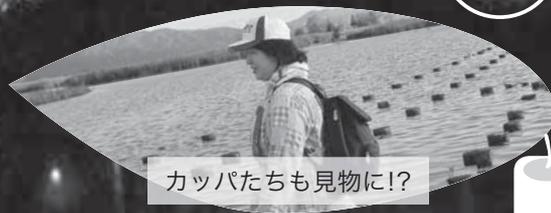
この辺のロウソクを立てました



実行委員長の栗原さんから
ロウソクの立て方の説明中



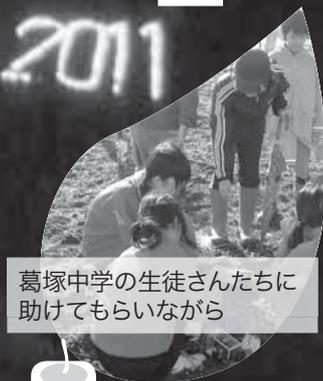
ロウソクを立てたコップを置く作業



カッパたちも見物に!?



点灯作業



葛塚中学の生徒さんたちに
助けてもらいながら

山倉小学校6年 中山 紅美子
バスの中でお菓子を友達と交換したりして楽しかったです。火をつける時に風が強かったり、雨が降ってきたりして、最後まで火をつけられなくて残念でした。ビュー福島潟から見たのは、とてもきれいでしたが、火がついてないところがあって少し残念でした。

蓮野小学校1年 つきす くるみ
みんなでいっしょにやったのがたのしかったです。いっしょにたてたのがたのしかったです。

11月の週末体験クラブの予定

- 11/12(土) 忍法吹き矢塾・町民会館武道場
- 11/19(土) 町民音楽祭に挑戦 (定員となりました)
- 11/26(土) サッカーで遊ぼうイン蓮野 蓮野多目的運動場

ジャパンサッカーカレッジの学生さん達が、体も笑う、楽しいゲームで遊んでくれますよ。

■お問合せ/町民会館27-2121 松井・高松

子育て支援事業 「わたしへのごほうび」講座

子育てをもっと楽しく！家事や子育てから少し離れ「自分自身の時間」をもち「リフレッシュ」するための3回連続講座は、盛況のうちに終了しました。

参加者の感想…

レクリエーションで仲間づくり
スポネットせいろ事務局長…中村正友さん

第1回9月6日(火) 結いハート聖籠・青少年交流センター



ジャンケンやクイズで体だけではなく頭も使い楽しい時を過ごせました！
ゲームを通して打ちとけやすいよう工夫されていて、とても良い雰囲気でした。

お抹茶をいただく&体験
町文化団体…お抹茶友の会の皆さん

第2回9月13日(火) 結いハート聖籠・学習室2(和室)



普段出来ないことが出来て楽しかった。甘いお菓子を食べた時のお茶の美味しさ、自分で淹れたお茶の美味しさにはビックリしました。分かりやすい説明で楽しい茶話会でした。

韓国の『トッポキ』づくり
ハナ会講師…李 順愛さん

第3回9月27日(火) 町共同調理場



3回講座では短い。みんなと仲良くなったので、もう少し一緒に活動したかったなど…みなさんなごり惜しんでいました。



手際よく役割分担をし、作業もスムーズに短時間で作れました。試食会では班により辛さが違い、また家でも気軽に作れそう！美味しかった！と感想を頂きました。



学校支援地域本部事業



ひろがるふれあいみつけるよろこび

実りの秋！学校行事の秋！
子どもサポーターの皆さんありがとうございました。



山倉小学校

全校児童：県立紫雲寺記念公園「さわやか遠足」9月16日(金) (子どもサポーター15名)



「さわやか班 (24班)」に分かれ、6箇所のチェックポイントで問題を解きながら、約4キロのコースを歩きました。天気が良くとても暑い日になりました。

6年1組・2組 家庭科「エプロンづくり」ミシン操作補助や見守り
9月9日(金)・20日(火)・30日(金)・10月3日(月)・7日(金) (子どもサポーター11名)



子ども達は礼儀正しく、自ら教えて下さいと声を掛けるなど、皆さん忙しく動き回りながらあっという間に45分の授業を過ごしました。出来上がりまでサポートしたい！見届けたい！とサポーターの感想にありました。

全校児童：チャレンジランニング (マラソン大会) 10月4日(火) (子どもサポーター6名)



児童が走るコースの安全見守り (グラウンドや校地内) 6箇所に分かれて立って頂き、子ども達に声援を送っていました。

●この他のサポート・・・9月13日(火)

参観日の駐車場の整備・誘導・・・子どもサポーター3名で校地内から県道への誘導をしていただきました。

蓮野小学校

4年生：音楽「町音楽祭10/13」に向けて合唱の伴奏や合奏の指導・補助

9月16日(金)・21日(水)・22日(木)・28日(水)・29日(木)・10月5日(水)・7日(金)・11日(火)・12日(水)・13日(木) 発表会 (子どもサポーター2名)



6月にリコーダーの指導・補助にも入っていただきました。音楽祭に向け出せなかった音や動きがまとまらない所など細部に目が行き届き、メキメキと上達を感じながら子ども達は先生と練習をしていました。

2年生：生活科「生きものともだち」弁天湯までの歩行安全見守り・虫捕り 9月27日(火)



(子どもサポーター3名)
サポーターさんと一緒に虫のいるポイントを探し、虫を捕ったり観察することができました。

●この他のサポート・・・10月4日(火)

全校児童：県立紫雲寺記念公園「ファミリー班遠足」・・・子どもサポーター1名と保護者で遊具使用の安全見守りをしました。

亀代小学校

5年生：稲刈り9月29日(木) (地域・保護者・子どもサポーター30名)



サポーターの皆さんには稲の刈り方・束ね方・はさかけ等で補助していただき、児童と和気あいあいとした中での活動になりました。・・・脱穀の様子は次回掲載



地域の皆様の声を大切に事業運営に取り組んで参りますので、是非お気軽にご意見をお寄せください。

問い合わせ：聖籠町学校支援地域本部
(結いハート聖籠事務所内)

☎32-5818
FAX 32-5819

地域コーディネーター：新保利文・阿部誠衛・渡邊 彩・大倉幸子

親子ふれあい劇場20周年記念特別公演

ワッパとあそぼう

好評につき満席となりました。ありがとうございました。
ありがとうございました。



©NHK・NED

日時 平成23年12月10日（土）

会場 聖籠町文化会館

開演 18時30分 ※18時00分開場
(40分公演)

入場無料（但し整理券が必要となります）
(自由席)

町民会館窓口にて配布中。

ほか各こども園でも配布中。(町民会館は月曜日休館です)

お問い合わせ

聖籠町町民会館 TEL:0254-27-2121

主催：親子ふれあい劇場実行委員会・聖籠町教育委員会

後援：聖籠町愛児会連絡協議会

制作：財団法人 NHKサービスセンター

新潟県立青少年研修センター主催事業

友だちの「よさ」自分の「よさ」を発見

Gグループ **W**ワーク **T**トレーニング

「こころ育て」「自分育て」「人育て」セミナー



今、多様化する社会の中で、様々な価値観を持った人がいます。

仕事においても、日常生活においても円滑な人間関係はとても重要な課題です。

そのためには、ソーシャルスタイル理論に基づいた本当の自分を知り、個人が持つ特有の価値観や心理を理解して、ヒューマンスキルを学ぶのが近道です。

「エンパワーメント コミュニケーション セミナー」では、我慢をしたり無理をすることなく、自分も相手も大切にできる人間関係を育む為の“自分を育て、自分を活かす”プログラムを、「サブパーソナリティ トランプ」を使いながら「主体的なコミュニケーションへの考え方や方法」を目指して楽しく学んでいきます。

「サブパーソナリティ トランプ セミナー」では、自分の長所を活かし、短所をカバーすることで、自分自身の成長や対人関係能力を高めるための基本をグループワークを通して学びます。

より良い人間関係を築きたい!! コミュニケーションを通して!! GWTアドバイザーとして力をつけたい!! 支援者・指導者としての援助力・指導力を身につけたい!! ファシリテーターとして能力アップをしたい!! 他者への洞察力を磨きたい!! 人間力や関係力を豊かにしたい!!

そんなあなたのための“こころ育て・自分育て・人育て”のセミナーです。

- 1 期 日 平成23年 **11月19日(土)～20日(日)**「1泊2日」
- 2 会 場 新潟県立青少年研修センター（新潟市西蒲区越前浜）
- 3 参加対象 18歳以上（高校生を除く）
- 4 研修内容 エンパワーメント コミュニケーション セミナー
サブパーソナリティ トランプ セミナー
- 5 定 員 30名
- 6 講 師 みよしりょうこ
三好良子先生



日本GWT（グループワークトレーニング）協会理事長、（財）日本レクリエーション協会理事、レク・コーディネーター、GWT上級アドバイザー、人材育成コンサルタント、産業能率大学総合研究所・立教女学院短大等講師

- 7 経 費 5,800円（食費、シーツ代、保険料、写真代、テキスト代）
- 8 携 行 品 筆記用具、運動着、運動靴（内履き）、コップ（茶飲み用）、洗面・入浴用具、健康保険証、日用品 等
- 9 申込方法 電話でお申込み下さい。
- 10 申込締切 11月4日（金）17時まで

問い合わせ先

新潟県立青少年研修センター
〒953-0012 新潟市西蒲区越前浜5597-1
電 話 0256-77-2111
F A X 0256-77-2114

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品（平成二十三年九月）を紹介しします。

歌会に集う仲間や皆樂し今日もいろいろ意見持ち寄り
十五夜の少し冷たき縁側で亡母はお伽を語りてくれき
うからの集いにぎわふお盆なり盛り上げ役なる從兄逝きたり
二百年余守り来しとふ大須戸能肅々と舞う夏の終りを
我が車を借りたしと言ふ避難者よ南相馬へ走れひたすら
宵の月虫の音かすか涼風におだやかな秋ここに訪ひくる
秋めきて日盛りすぎし空き畑にスベリヒユだけおご育つ
百年の大き櫛の根本より虫鳴く声に訪ふ秋を聞く
陽ざし受けカラスアゲハは神秘なり夏の終りに凶鑑を開く
盲目でキリマンジャロに登頂せし早絵さんの勇氣我れを熱くす
早天の茲雨のよろこび束の間に豪雨となりて河川狂ひ初む
だし吹けば越後に死の灰来ると言ふ翁は静かに顔を歪めぬ
恐るべし賞味期限が昨日まで今日あたりまえに捨てられてゆく
かがり火の水面に浮かぶ能舞台天女の舞に村は鎮もる
一番に投票せんとペダル踏む田面を渡る風のさわやか
八十路すぎ遊び心で畑作り若い力がふつつと湧く
玄関のほのかに香るばらの花買物終へしわれを癒せり
諏訪大祭奉納に弾く孫の琴涼風入りて譜を捲りゆく
宣誓は文節ごとに切られゆき雲もくもくと夏甲子園

秋山 美喜雄
岩橋 俊三
小野 ハナ
小野 眞智子
駒田 文雄
小林 幸
近藤 アキ
近藤 トイ
斎藤 経子
洪谷 カツ子
丹呉 ヤエ
豊島 雪江
平野 増江
星尾 美枝子
本田 ヨセ
吉田 エト
渡辺 ルリ子
渡辺 久仁子
阿部 昌彦

第三十一回全国万葉短歌大会並びに第百二十六回新潟日報歌俳壇賞に聖籠町短歌会の小野

眞智子さん、近藤アキさん、岩崎俊三さんが入賞されました。入賞作品を紹介しします。

【第三十一回全国万葉短歌大会】

《万葉賞》 久々の雨音なれば育ちゆく葡萄百本ごくり水飲む 小野 眞智子

【第百二十六回新潟日報歌俳壇賞】

《馬場あき子選 佳作》

新卒の警察官を伴ひて駐在さんは紅梅褒め行く 近藤 アキ

《宮 英子選 佳作》

大学の歯科玄関を出て直ぐに入れ歯外しぬ若き男は 岩橋 俊三

聖籠町の文化財を母手に

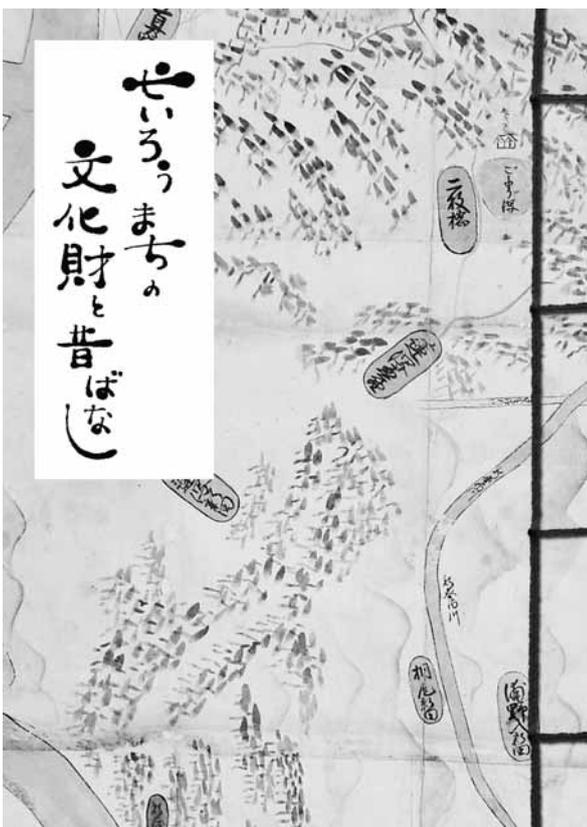
『せいろうまちの文化財と昔ばなし』

を発行

聖籠町には歴史的に重要な文化財がたくさんあります。これらをみなさんに知ってもらうため、町教育委員会では聖籠町の文化財についてまとめた冊子『せいろうまちの文化財と昔ばなし』を作成しました。町指定の文化財は現在21件、国の登録有形文化財は15件ありますが、これらの各文化財について写真を多く載せ、わかりやすく解説してあります。中には普段見ることができないものも掲載されています。また、町で見つかっている埋蔵文化財（遺跡）についても紹介しています。加えて、社会教育だよりで平成22年4月から先月まで連載しました「はなちゃん」と読む聖籠昔ばなしも併せて掲載しました。

希望される方には無償で配布しています。詳しくは町民会館窓口まで、お問い合わせください。

◆問い合わせ／町民会館 石田 ☎27-2121



日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
11/1	火	夜間図書館（夜8時まで）	㊤エアロビクス、藤寄あそび場
2	水	文化祭	㊤太極拳、亀代あそび場
3	木	文化祭、ふるさと芸能歌謡祭（文化会館）	
4	金		㊤ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
5	土	1日こども図書館員	㊤できるDays、健康づくり教室
6	日		町内オリエンテーリング
7	月	休館日	
8	火	夜間図書館（夜8時まで）	㊤エアロビクス、藤寄あそび場、健康づくり教室
9	水		㊤太極拳、亀代あそび場
10	木		㊤ピラティス（昼）、町民会館あそび場、ヨガ（夜）
11	金		㊤ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
12	土	（週末体験クラブ）忍法吹き矢塾 移動図書館車（藤寄・東山・亀塚児童館） 紙しばい会	㊤フリースポーツ、健康づくり教室
13	日		㊤健康ウォーキング 山倉地区スポーツ交流事業（大峰山トレッキング）
14	月	休館日	
15	火	夜間図書館（夜8時まで）	㊤エアロビクス、藤寄あそび場、健康づくり教室
16	水		㊤太極拳、亀代あそび場
17	木		町民会館あそび場、ヨガ（夜）
18	金		㊤ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
19	土	第21回聖籠町音楽祭（文化会館） （週末体験クラブ）聖籠町音楽祭に挑戦	㊤健康づくり教室
20	日		コアラカップ親善交流バレーボール大会
21	月	休館日	
22	火	夜間図書館（夜8時まで）	㊤エアロビクス、藤寄あそび場、健康づくり教室
23	水	図書館休館日	
24	木	移動図書館車（山小）	㊤ピラティス（昼）、町民会館あそび場、ヨガ（夜）
25	金	移動図書館車（亀小）	㊤ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
26	土	（週末体験クラブ）サッカーで遊ぼう in 蓮野 移動図書館車（藤寄・東山・亀塚児童館）	㊤フリースポーツ、健康づくり教室
27	日		せいろ丸緑丸フットサル大会
28	月	休館日	
29	火	ぐるんぱの部屋（図書館） 夜間図書館（夜8時まで）	㊤エアロビクス、藤寄あそび場
30	水	図書館休館日	㊤太極拳、亀代あそび場

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。
（問合せ先は、いずれも ☎0254-27-2121までお願いいたします。） ※㊤は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

編集の窓から

10月10日、聖籠町のスポーツの一大イベントであるスポレク祭が開催された。例年を上回る一、一〇〇名を超え、子どもからお年寄りまでが秋晴れの一日、スポーツを体験し爽やかな汗を流した。▼第一回のスポレク祭は平成3年2月24日に開催された。この運動と平成元年にオープンした町民会館機能の有効活用を目的としたという言葉が国民の中に浸透しつつある。スポーツ医学とは、スポーツの実践によって得られる健康効果を医学的に解明したものであり、疾患の予防・治療効果、体力増強、精神・心理的効果、免疫力の増強などの有効性が論じられている。▼聖籠町は平成19年3月に「芸術・スポーツ文化のまち」を宣言している。この宣言後、スポネットせいろうの事業活性化への支援、アルビレックス新潟との連携、国体の招致など、スポーツ分野での事業を積極的に展開している。▼町が策定している生涯スポーツ振興計画では、成人が一週間以上上何らかのスポーツを行う実施率が26.5パーセント（15年度調査）から27年度までに50パーセント以上とする目標を設定している。▼スポーツの秋も間もなく終わるが、町民の皆さんには、充実した聖籠町の体育施設を多くに利用していただき、通年でスポーツを楽しむ、健康で有意義な毎日を送ってほしい。（高橋）

探検！発見！町の図書館

～町探検で小学生が見学～



図書館で疑問に思ったことを司書さんに質問



子どもの本は何冊ありますか？と質問



本に付いているひもは何に使うのかな？



本の検索機を使って、読みたい本を探したよ



図書館には本棚はいくつあるのかな？

10月5日(水)、今日は朝から賑やかな1日でした。山倉小学校の2年生のみなさんが、生活科の授業の一環として「町探検」で図書館に来てくれました。図書館の職員も楽しみに待っていると、午前10時半頃、「こんにちは～」と元気な子どもたちが入ってきました。

小学生からは「本がたくさんあってすごい」「いろいろな本があって面白い」と感想がありました。図書館職員に「本の冊数は何冊ありますか？」など質問し、メモに書き留めていました。また図書館に来て、いろいろなことを発見してくださいね。

図書館の司書さんに質問

「本は、何冊ありますか。」
全部で108,357冊あります。

「図書館の広さは、どれくらいですか。」
広さは336㎡あります。
(閲覧コーナーの面積)

「1日に、何人の人がきますか。」
平均約120人のひとがいらっしゃいます。

「図書館で働いている人は何人ですか。」
図書館職員は7人です。

開館時間の変更のお知らせ

平成23年12月1日から開館時間が変更になります。12月1日から2月28日まで、
土日・平日 午前9：00～午後5：00の
開館となりますのでご注意ください。

※ただし休館日を除きます

図書館ウォッチ!



今月から、(不定期ですが)さまざまな図書館サービスのことや利用者の方と、一冊の本(資料)との出会いなどをこのコーナーで紹介します。

今回は相互貸借利用者のリクエストに応じ、購入できない本などを図書館間で貸借することによって佐渡市立中央図書館から利用者が希望する本をお借りし、無事お届けすることができました。その時のお手紙を紹介いたします。

海を越えてきた本

スペインの詩人ロルカに関連する本をリクエストしたら図書館が相互貸借で用意してくれました。どこから借りた本なのかと見ると、バーコードシールに金井町立図書館(現在の佐渡市立中央図書館)と印刷がされていました。佐渡島の金井町です。

そっか!私には、ときどき本にコピーをこぼしたり、テーブルなどから落として本の角をつぶしてしまうことがあります(自分の本ですけど)こまった人間なのですが、海を越えて、私のためにお借りした本を絶対に傷めるわけにはいきませんから、大事に大切に読み終えました。

そっか!私には、いつも乱暴に本を扱っているわけではないのですが、こんなに大切に本を読んだのは久しぶりのような気がしました。私は本の中心・内容・文章を読みたいのですが、紙でできた「本」そのものも好きなのです。それなのに、このように本を大切に扱った感覚は長いことなかったのです。

思いがけないプレゼントを頂いたようでなんだか嬉しくなりました。

朱鷺が海を越えて本土に渡ってからまた佐渡島に戻っていくように、私がお借りした本は佐渡島に帰っていくのです。ありがとうございます。どうぞ、無事に海を渡っておかえりください。

湊木 貴子